

2026.7.21障害者支援施設の在り方検討会

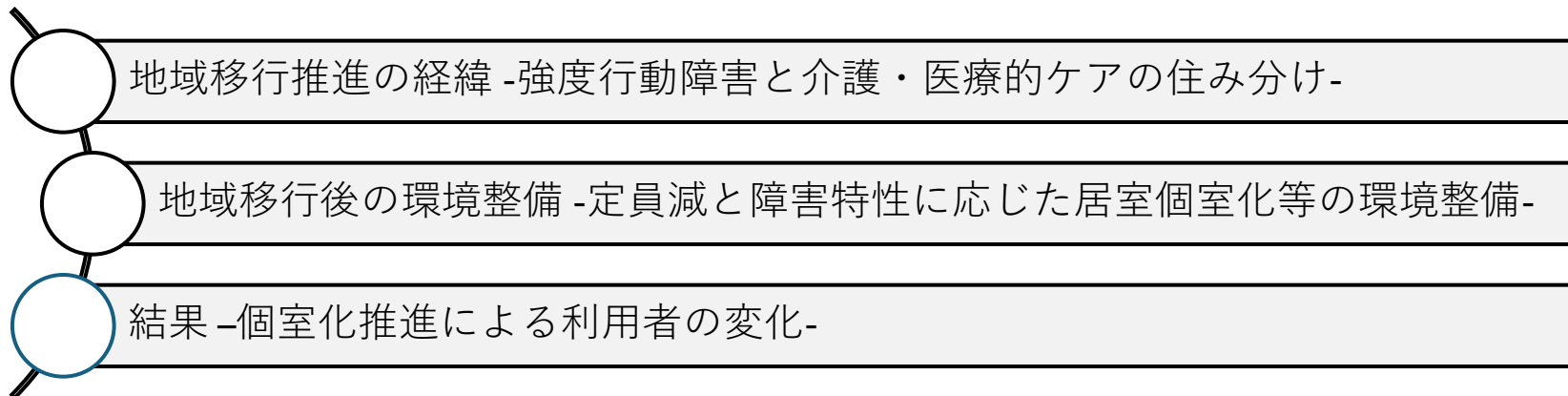
事例報告

-地域移行と障害者支援施設の特性に応じた環境改善-

社会福祉法人 北摂杉の子会
常務理事 平野貴久
萩の杜 施設長 勝部真一郎

報告の概要

- 障害者支援施設 利用者の高齢・重度化
- 高齢化に対応したグループホームへの地域移行の推進
- 障害者支援施設の定員減と居室個室化推進等環境整備



「障害者支援施設 萩の杜」 概要



+ 短期入所事業

施設入所支援事業



生活介護事業



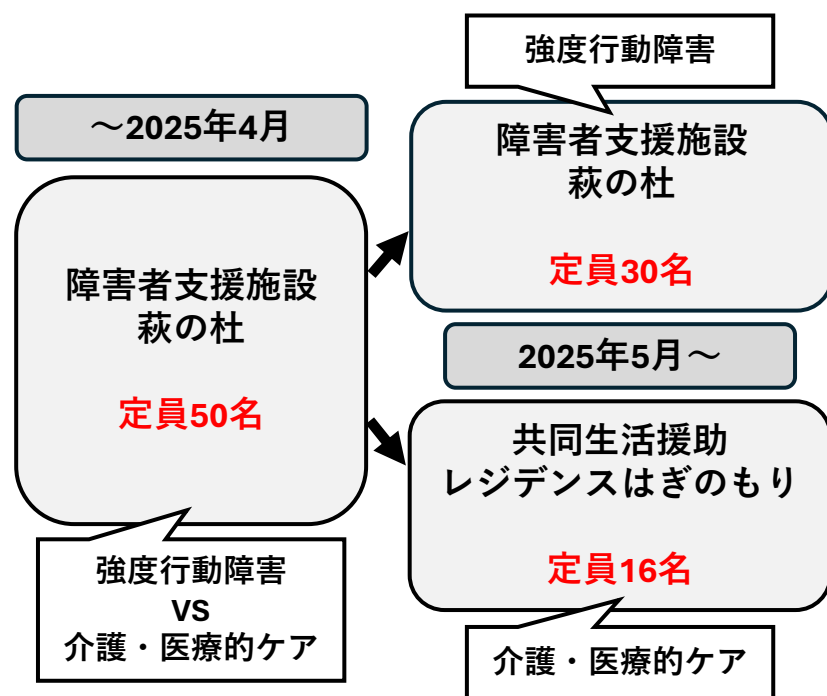
生活介護事業
-従たる事業所-

2025.4.1現在

所在地	大阪府高槻市大字萩谷14番地1
開設	1999年4月
定員	50名
特徴	・ユニットケア ・職住分離
性別	男性38名 / 女性11名
年齢	38歳-60歳(平均50.9歳)
支援区分	区分6：42名/区分5：7名(平均5.85)
その他	・自閉スペクトラム症 約30名 ・染色体異常7名/身体障害重複 ・重度障害者支援加算対象 47名 ※行動関連項目18点以上 20名

個室と2人部屋

地域移行推進の経緯



- 進まない地域移行
- 利用者像の変化(高齢重度化)
- “強度行動障害”と
“介護・医療的ケア”の課題

地域移行を推進し、
利用者像に応じた環境整備

地域移行後の住環境状況

- 高齢化対応だけでなく萩の杜の環境改善も！ -

2025年4月

【萩の杜(施設入所支援事業)】

【Dグループ】 利用者11名 	【Cグループ】 利用者14名 
【Bグループ】 利用者13名 	【Aグループ】 利用者11名 

2026年7月

【萩の杜】 + 【レジデンスはぎのみり(共同生活援助)】

【Dグループ】 利用者11名 	【Cグループ】 利用者11名 	【2番館2F】 利用者3名 
【ABグループ】 利用者9名  		【2番館1F】 利用者5名 
		【1番館】 利用者5名 



個室化推進

+ 権利擁護の推進や感染症対策強化！

地域移行後の環境整備

【個室】



【2人部屋を個室へ】

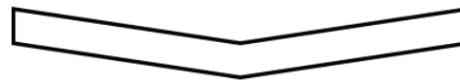


結果

居室の個室化を推進することで、居室を個々の特性にあわせた環境にできた

定員減により、リビング等共用部分での他利用者からの刺激の軽減ができた

介護に多くの時間が割かれていたが、特性に応じた環境整備に時間をかけることができた



利用者のストレスが減り
行動障害等の軽減につながっている
(利用者にとって、より安心して生活できる環境へ)